

Open Com

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院

大阪厚生年金病院 <http://www.okn.gr.jp/>

●大阪府がん診療拠点病院
●にっけい子育て支援大賞受賞



大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者
●女性のチャレンジ支援賞（内閣府）受賞



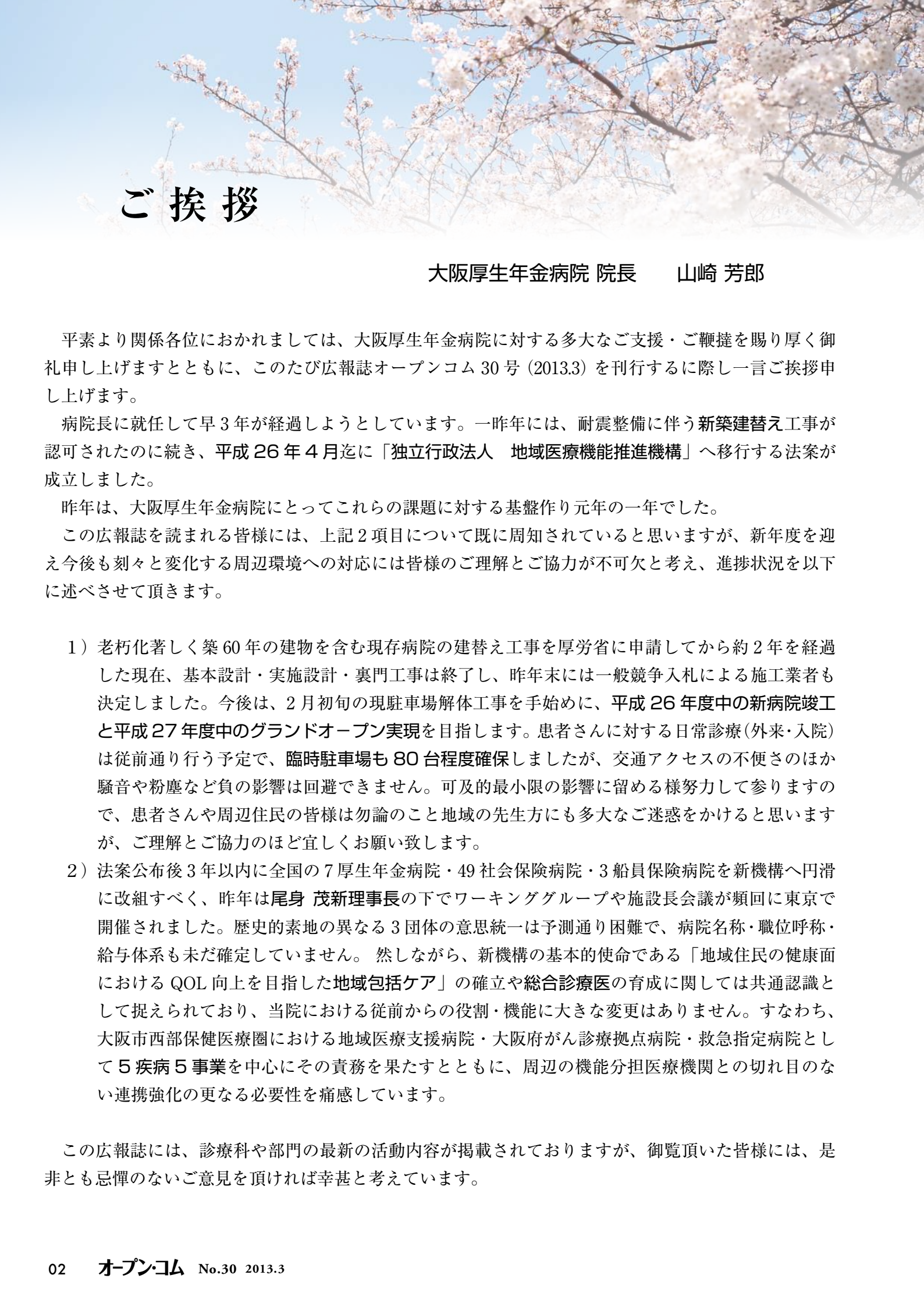
「働きやすい病院」認定病院（第1号）

オープン・コム

No. 30 2013.3

開放型病床をもつ開かれた病院として、
地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、
心かよう安心の医療を目指します。

ご挨拶	2
トピックス	3
地域医療連絡会が開催されました	
大阪厚生年金病院の臨床研修について ..	4～5
初期臨床研修を終えるにあたって	6～7
トピックス	8～9
第8回 NICU 同窓会開催報告	
保健福祉事業講演会開催報告	
『世界糖尿病デー in 大阪厚生年金病院』開催報告	
患者情報室ラヴェンダーニュース	10
患者相談室 Open Wind より	11
かかりつけ医さんこんにちは	12～13
石上クリニック	
塚本眼科クリニック	
林クリニック	
吉本診療所	
当病院の活動内容を掲載している記事 ..	14～17
各種教室・公開講座・院内の公開講座 ..	18～19



ご挨拶

大阪厚生年金病院 院長 山崎 芳郎

平素より関係各位におかれましては、大阪厚生年金病院に対する多大なご支援・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げますとともに、このたび広報誌オープンコム 30 号 (2013.3) を刊行するに際し一言ご挨拶申し上げます。

病院長に就任して早 3 年が経過しようとしています。一昨年には、耐震整備に伴う新築建替え工事が認可されたのに続き、平成 26 年 4 月迄に「独立行政法人 地域医療機能推進機構」へ移行する法案が成立しました。

昨年は、大阪厚生年金病院にとってこれらの課題に対する基盤作り元年の一年でした。

この広報誌を読まれる皆様には、上記 2 項目について既に周知されていると思いますが、新年度を迎え今後も刻々と変化する周辺環境への対応には皆様のご理解とご協力が不可欠と考え、進捗状況を以下に述べさせていただきます。

- 1) 老朽化著しく築 60 年の建物を含む現存病院の建替え工事を厚労省に申請してから約 2 年を経過した現在、基本設計・実施設計・裏門工事は終了し、昨年末には一般競争入札による施工業者も決定しました。今後は、2 月初旬の現駐車場解体工事を手始めに、平成 26 年度中の新病院竣工と平成 27 年度中のグランドオープン実現を目指します。患者さんに対する日常診療(外来・入院)は従前通り行う予定で、臨時駐車場も 80 台程度確保しましたが、交通アクセスの不便さのほか騒音や粉塵など負の影響は回避できません。可及的最小限の影響に留める様努力して参りますので、患者さんや周辺住民の皆様は勿論のこと地域の先生方にも多大なご迷惑をかけると思いますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。
- 2) 法案公布後 3 年以内に全国の 7 厚生年金病院・49 社会保険病院・3 船員保険病院を新機構へ円滑に改組すべく、昨年は尾身 茂新理事長の下でワーキンググループや施設長会議が頻回に東京で開催されました。歴史的素地の異なる 3 団体の意思統一は予測通り困難で、病院名称・職位呼称・給与体系も未だ確定していません。然しながら、新機構の基本的使命である「地域住民の健康面における QOL 向上を目指した地域包括ケア」の確立や総合診療医の育成に関しては共通認識として捉えられており、当院における従前からの役割・機能に大きな変更はありません。すなわち、大阪市西部保健医療圏における地域医療支援病院・大阪府がん診療拠点病院・救急指定病院として 5 疾病 5 事業を中心にその責務を果たすとともに、周辺の機能分担医療機関との切れ目のない連携強化の更なる必要性を痛感しています。

この広報誌には、診療科や部門の最新の活動内容が掲載されておりますが、御覧頂いた皆様には、是非とも忌憚のないご意見を頂ければ幸甚と考えています。

地域医療連絡会が開催されました

2013年1月26日(土)、リーガロイヤルホテル(山梨の間)において、平成24年度の『地域医療連絡会』が開催されました。

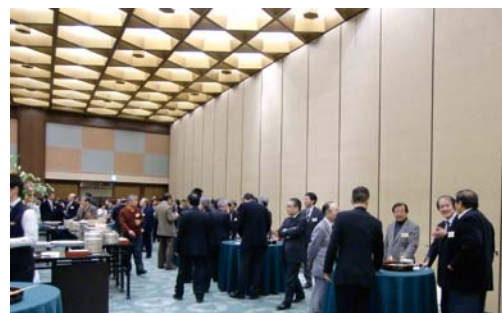
連絡会の前には『平成24年度 第4回地域医療支援病院運営委員会、開放型病床運営委員会、地域医療研修委員会』が別室で開催され、外部委員の先生方より貴重なご意見を伺いました。

連絡会では山崎芳郎院長より、平成25(2013)年2月より病院の耐震建替え工事が始まることと、平成26(2014)年4月より当院が独立行政法人地域医療機能推進機構の所属となることを説明させていただきました。学術講演会は、吉村敦子放射線科画像診断担当部長より『腹部救急疾患の画像診断とIVR』、伊藤敏文内科消

化器担当部長より『慢性肝疾患治療の最新の話と病診連携』の講演があり、講演後は地域の先生方より多くのご質問があり、講演に対する関心の深さを感じられました。その後、高橋弘枝看護部長より『専門・特定・認定看護師』の活動紹介、新任の診療科部長紹介が行われ、懇親会へと進みました。懇親会では、日頃、直接お話しする機会が少ない当院の医師と地域の先生方との意見交換が和やかなうちにおこなわれました。

これからも地域の医療機関と連携し、よりよい医療を提供できるように努力していきたいと思っております。地域の先生方には、今後ともご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(地域医療連絡室 小孫 健)



病院の理念・基本方針・患者さんの権利と責務

(1) 病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

(2) 地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対しても集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・聴覚・皮膚等の疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 麻痺・痛み等に対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。

11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

(3) 患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 患者さんの病名その他の個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんの診療に支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

看護部の理念

患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、
生活の質を高める看護を実践するとともに、
人を癒し、人を活かす職場づくりに努めます。

大阪厚生年金病院の臨床研修について

プライマリケア診療部部長

藤田 芳正

はじめに

当院は、今や大阪のグルメを代表する街でもある福島区の一角にあり、大阪駅から一駅で国際会議場もすぐ近くにある立地条件に恵まれた病院です。加えて病床数が500床強と適度な規模の総合病院で医師数も多く、診療科がほぼ全て揃っていて各診療科の垣根がない事などの特徴があり、2015年には地上13階建ての新病院に建て替わる予定です。内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、循環器内科、脳神経外科・神経内科の7つ診療科が常時救急受け入れ可能で、当院での研修を一言でいえば、将来どんな分野に進んでも総合的な基礎の臨床能力が十分身に着く研修環境にあります。採用試験の競争率は毎年高く、非常に意欲の高い研修医が集まってきて、相互に切磋琢磨している『元気な研修病院』です。

DATA

病床数／565床 医師数210名 指導医／104名 研修医／初期25名 後期45名(男女比男性39名:女性31名)
救急患者数 年間10,000人超 外来患者数 約1,300人／日

当院の研修環境・診療体制

1. 医師（指導医）数が多く細かな指導が受けられる。
2. 研修初期における救急診療のための集中講義や ACLS（2次救命処置）実習、定期的な CPC（臨床病理カンファレンス）が実施されている。
3. 救急診療は研修の全期間を通して実施するため、プライマリ・ケア診療部の指導医や他科上級医の下でより広範囲で高い診療能力が習得できる。
4. 毎年研修医の半数が女性であり、女性医師でも研修しやすい環境が整えられている。
5. 2年目研修医が夜間救急診療で経験した患者の救急カンファレンスを毎朝、内科・脳神経外科・循環器内科・整形外科の各部長が参加して実施している。

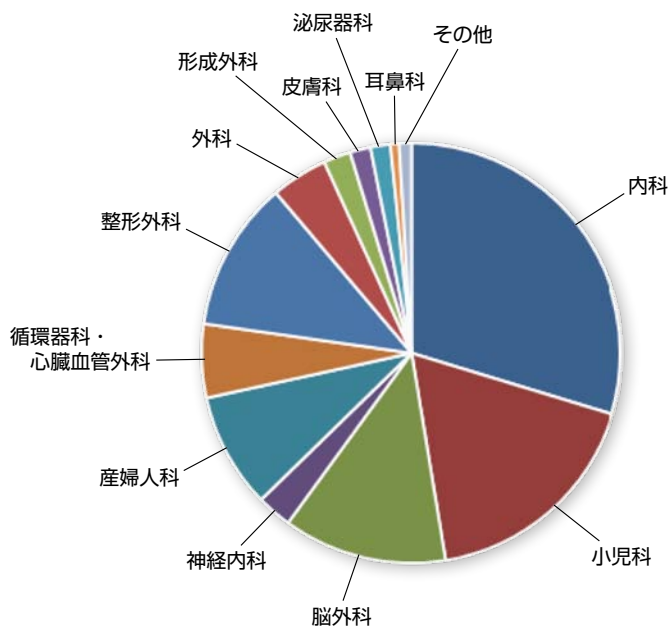
当院の研修内容・特徴

1. 救急数が年間10,000例超と症例が多く、休日夜間は8つの診療科が当直しており内科、小児科、整形外科、脳神経外科、外科疾患などの救急が幅広く診ることができる。
2. 感染症教育に力を入れており、全ての診療科から相談できる ICD (Infection control doctor) や感染症専門医がいる。
3. 同時に感染症レクチャーが約半年間毎週開かれ、グラム染色実習も毎週行われている。
4. 内科では毎週新入院患者のカンファレンスが実施され様々な分野の入院患者の学習ができる。
5. 救急患者の内 CPA は年間30件程度で、蘇生率も20～40%と比較的良好であり、ほとんどの研修医がこうした症例を経験できる環境がある。
6. 肘内障や骨折・外傷の初期診療を他科上級医の指導の下で単独でも診療できる研修がある。

（さらに初期研修プログラムの特徴として）

1. 全身管理、Life Support は全ての医師に必須である認識のもとに、手術習得に必要な麻酔科を含むプライマリ・ケア診療部（救急部）を必修とする。
2. 研修期間中に基本的診療能力の習得のみならず、専門的高度医療の現場においても研修ができる機会を持てるよう、自由選択研修期間を7ヶ月可能とする。
3. 地域医療と神経精神科閉鎖病棟での研修を除けば、2年目の自院研修により厚生省が掲げる研修目標の全て到達可能である。
4. 各診療部門に多くの優秀な指導医を有し、指導を受けることが可能な体制となっている。

2011年度当院救急患者内訳	件数	(%)
内 科	3188	29.6%
小 児 科	1901	17.6%
脳神経外科	1353	12.6%
神 経 内 科	290	2.7%
産 婦 人 科	950	8.9%
循環器内科・心臓血管外科	609	5.7%
整 形 外 科	1242	11.6%
外 科	468	4.4%
形 成 外 科	223	2.1%
皮 膚 科	171	1.6%
泌 尿 器 科	164	1.5%
耳鼻咽喉科	72	0.7%
そ の 他	102	1.0%
合 計	10733 名	100%



大阪厚生年金病院 プログラム A 研修スケジュール例 1

(2012年5月28日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	内科						救急医療 (プライマリ・ケア1ヶ月、 麻酔科2ヶ月)			選択必修科 1 (外科系2ヶ月、 精神科1ヶ月)		
2 年次	選択必修科 2 (小児科2ヶ月、 産婦人科1ヶ月)			地域医療	自由選択診療科8ヶ月(1～3科)							

■ コメント プライマリ・ケア診療部部長 藤田 芳正

■ マッチングプログラム 参加

■ 研修病院タイプ 基幹型 協力型

■ URL <http://www.okn.gr.jp>

■ 研修指導医数 104 名 ※うち後期研修医数 45 名

■ 研修医数 初期 25 名／後期 45 名 <男女比率> 男性 39：女性 31

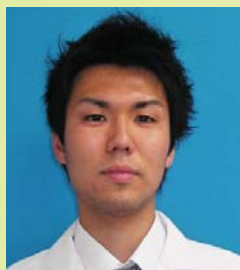
■ 研修医の主な出身大学 大阪大学、大阪市立大学、近畿大学、大阪医科大学、和歌山県立医科大学、関西医科大学、高知大学

■ カンファレンスについて 感染症レクチャー (週 1 回) 内科研修医カンファレンス (週 1 回)

■ 研修修了後の進路 前年度は当院初期研修修了者 10 名のうち 8 名が当院後期研修、2 名が他院へ進んだ。

初期臨床研修を終えるにあたって

初期臨床研修 修了者をご紹介します（五十音順）



乾 洋勉 医師（大阪医科大学出身）

2年間研修生活は非常に充実したものでした。各科の先生方の熱心な御指導、患者さんに接する態度など学ぶことの連続でした。尊敬できる同期、良い後輩にも恵まれ福島区での生活を満喫できました。大阪厚生年金病院にはメリハリのある、独特の良い雰囲気があると思っています。この研修医生活を無駄にしないよう、精進してこれからも頑張ります。



太田 陽香 医師（徳島大学出身）

阪大病院のたすきがけプログラムで2年目の研修を当院で行い、とても有意義な研修生活を送ることができました。特に、6ヵ月間研修させていただいた整形外科の先生方は大変教育熱心で、当院ならではの幅広い知識や手技を教わることができて本当に感謝しています。後輩のみなさんには、何事にも積極的に、自ら学び取る姿勢を大切にしてほしいと思います。



曾我 彩子 医師（大阪市立大学出身）

大阪厚生年金病院での初期臨床研修の2年間はとても早いものでした。優れた上級医・指導医の先生方をはじめとし、心優しいコメディカルの方々、志の高い同期に囲まれて多くのことを学べたことは、私にとってとても幸せなことでした。学んだことを少しでも皆様のお役に立てるようこれからも精進していきます。



富山 栄輔 医師（大阪大学出身）

26年前に私自身が産声を上げた病院でもある大阪厚生年金病院で充実した初期研修生活を送ることが出来、お世話になった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。地域の中核病院ならではの多岐にわたる症例を通じ、熱心な指導医の先生、スタッフの方々に支えられ、知識面だけでなく医療人としてどうあるべきかを学ばせていただきました。また、志の高い同期、先輩、後輩にも恵まれ、大いに刺激を受けた2年間でした。大阪厚生年金病院で研修したことに恥じぬよう、これからも一層の努力を重ねていきたいと思っています。本当にありがとうございました。



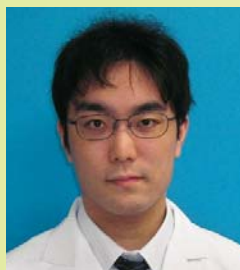
西田 福子 医師（和歌山県立医科大学出身）

この2年間、尊敬する先生方に出会え、勉強熱心で困った時には一緒に考え教えてくれる同期の皆とともに、大変充実した研修生活を送ることができました。そして、コメディカルの皆様にも多くのことを教えていただき、チーム医療の大切さも実感しました。医師としての長い人生において、本当によいスタートが切れたと思います。まだまだ学ぶべきこと、学びたいことがあるのでこれからも日々精進していきたいと思っています。



菱田 藍 医師（大阪医科大学出身）

厚生年金病院で2年研修させていただきました。市中病院での経験を積みたいと考え、当院を志望しました。指導力のある先生方や、努力家の同期に刺激されつつ、研修に励むことができました。今後この経験を生かし、より一層の研鑽を積むことで、医療に貢献できればと思います。最後になりますが、先生方、同期の皆、コメディカルの方々、ありがとうございました。



深阪 勲 医師（福井大学出身）

2年間の研修生活は本当に充実した研修生活でした。熱心な指導医の先生方、同期研修医、コメディカルの方々に色々なことを学ばせていただき本当に感謝しています。救急当直では豊富な症例を診療させていただき、病棟研修では病気のみならず患者さんの心理・社会面も考えながら診療することの大切さも学ぶことができました。当院での研修生活で学んだ事を礎として、これからも日々精進しようと思います。ありがとうございました。



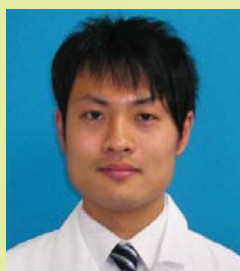
部坂 篤 医師（大阪大学出身）

当院での初期臨床研修は濃密なもので、過ぎ去った2年間はあっという間でした。熱心な上級医・指導医の先生方、たくさんのコメディカルの方々に支えられながら、同期と切磋琢磨して充実した日々を過ごさせていただきました。多くの科で勉強させていただいたことを糧に、来年度からは当院の後期研修医として微力ながら貢献させていただきたいと思っております。



宮本 真由子 医師（和歌山県立医科大学出身）

2年間の研修において、様々な経験をさせていただきました。熱心な指導医の先生方やコメディカルの方々に支えられ、また優秀な同期に囲まれた環境の中で充実した初期研修を送ることができ、大変嬉しく思っています。今後は今までの経験を生かして、専門科で精進していきたいと思っています。ありがとうございました。



山口 慧 医師（大阪大学出身）

指導医の先生方、同期の医師にも恵まれ、コメディカルの方々に支えられ、2年間充実した初期研修を送ることができました。優秀で熱心な先生方が多く、目標となる医師像のある環境で、医師としてのスタートを切れたことは幸運でした。研修医の指導体制も充実しており、また同期とも切磋琢磨しながら学ぶことができました。初期研修での経験を生かして、患者さんの助けになれるよう今後とも努力していきたいと思っています。



山田 昌稔 医師（近畿大学出身）

社会人としての一步を大阪厚生年金病院での研修という形で踏み出させていただきました。上級医の先生方をはじめ、多くのコメディカルの方々に支えられ、微力ではありますが医療に参加できるようになりました。今後は、医師としてだけでなく人間としても頼られるような医療者を目指したいと思っています。

第8回 NICU 同窓会開催報告

2012年10月27日(土)に第8回NICU同窓会を大阪厚生年金病院附属看護学校体育館で開催いたしました。

これはNICUに赤ちゃんが入院した、という同じ経験をしたご家族同士が交流し、楽しいひとときを過ごしていただければと毎年開催している企画で、我々スタッフも子供たちの成長を見ることができる数少ない機会ですので毎年楽しみにしております。

今回は天候にも恵まれ、約50家族、合計200名近くの方々にご参加いただきました。茶話会を通じてご家

族同士交流したり、キャラクターなどの着ぐるみをまとったスタッフと歌ったり踊ったりと楽しく和やかな時間を過ごすことができました。

(小児科NICU担当部長 黒柳 裕一)



保健福祉事業講演会開催報告

2012年10月27日(土)に当院第一会議室において、近隣の病院・診療所・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の医療・介護従事者の方を対象に保健福祉事業講演会を開催いたしました。

梅原里実認知症看護認定看護師(湯河原厚生年金病院看護師長)に「認知症患者やその家族への支援」のテーマで講演をしていただき、17施設22名の方が参加されました。今回は、参加者の方に「日々の支援の中で困っていること・うまくいったこと」について事前アンケートを行い、その結果をもとにした講演としました。参加者の皆様から「認知症患者の家族への関わり方やその重要性について理解が深められた」など多数のご意

見をいただきました。

今後は認知症以外の分野の講演会も企画する予定ですので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

(療養福祉相談室 川邊 裕子)



『世界糖尿病デー in 大阪厚生年金病院』 開催報告

日本を含むアジアを中心に糖尿病患者数は増加の一途です。また、世界中で10秒に1人の割合で糖尿病により命を落としている現状があり、このような糖尿病の脅威に対し、国連は、11月14日を『世界糖尿病デー』と定め、ブルーをシンボルカラーとして、糖尿病の予防、治療、ケアに取り組むように加盟国に呼びかけています。

当院では、この『世界糖尿病デー』と同日の2012年11月14日午後に、1階薬局前の待合いスペースをお借

りして、医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師らからなる糖尿病チームで、ポスターや教材、パンフレットの展示や各種相談をお受けするとともに、血糖測定、体脂肪率測定、フットケア、糖尿病カンパセションマップなどの体験コーナーを設けました。ご本人が糖尿病の方だけではなく、家族や知人に糖尿病の方がおられる方や、興味を持ってご来場していただいた方など、多くの方々に立ち寄っていただきました。

(内科 糖尿病・内分泌・人間ドック担当部長 宮田 哲)

『世界糖尿病デー in 大阪厚生年金病院』

日 時

2012年11月14日(水) 13:30～16:00

会 場

院内1階薬局前

内 容

- ・医師、看護師、栄養士、薬剤師による相談コーナー
- ・血糖測定、体脂肪測定、フットケア体験
- ・資料展示 等



「ラヴェンダー」だより

入院病棟巡回図書サービス（ふれあい文庫）のご案内

ボランティアスタッフが本を積んだブックトラックを持って、各病棟までお伺いする巡回図書サービスです。各病棟のエレベーターホールにて図書貸出を約 30 分間ずつ行います。

- 実施曜日：平日の火・土曜（都合により巡回を休止させていただく場合があります）

※巡回日（火・土曜日）は、患者情報室は「閉室」しています（室内はご利用いただけません）。

患者情報室【ラヴェンダー】のご案内

ラヴェンダーは患者さん向け図書室です。

医療書、闘病記、一般娯楽書などの本や雑誌があります。

- 入院中に本を読みたい → 入院患者さんには貸出いたします。
- 外来患者さんには・・・
 - 外来待合など院内で読める本「院内閲覧用図書」があります。
 - その他の本はラヴェンダー室内でご覧いただけます。

お気軽にご利用ください。

- 患者さんが自分の病気について調べたり、知りたい医療情報を探すお手伝いをボランティアスタッフがいたします。

- 場所 …………… 1 階（リハビリテーション科外来の向かい側、整形外科外来の隣）
- 開室日 …… 月、水、木、金曜日
- 開室時間 … 午前 11 時～午後 4 時

※火・土曜、日曜、祝日、年末年始は休室です（火・土曜日は病棟巡回図書サービスのみ）。

※都合により開室時間を変更、臨時休室させていただく場合があります。

※室内は「飲食禁止」です。

ご利用にあたって

- 貸出は当院入院中の患者さんに限定します。それ以外の方は室内で閲覧ください。
- ボランティアスタッフがサポートいたします。
- ご利用ルール詳細、その他のサービスについては、スタッフに直接お問い合わせください。
- ラヴェンダーから提供している医療情報は一般的なものです。患者さんご自身の症状に必ずしも一致した情報でないことをご理解ください。また、詳細については、担当医師にご相談されることをおすすめします。

昨年 2012 年 6 月から 12 月までの投書箱、「みなさまの声」に寄せられた件数は 144 件で、患者相談室に寄せられた相談等は全部で 164 件でした。

その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q 受付の人の態度や言動が気になります。大きな声で笑っている。患者と友達のようにタメ口で話しをしている。ふざけているような感じにもみうけられます。節度をもって仕事して欲しいです。長い時間待たされて不快でした。

A 職員の受付での態度、対応につきましての貴重なご意見ありがとうございました。職員としての節度、対応ができる様指導をいたしました。また、待ち時間への配慮や状況説明もしていく様、努めたいと思います。

Q こちらで整形外科、皮膚科等を受診していますが、予約券が散在して困ってしまいます。他病院のように、会計時に予約一覧がでるようにはして頂けないでしょうか。どうぞよろしく、ご検討下さい。

A ご意見ありがとうございます。当院では患者様が、診察や検査の予約内容が分かりやすいようにと、それぞれ種類ごとに用紙 1 枚使用して、説明文や注意事項、地図等を印刷しております。そしてこれをお渡しするとき、ひとつひとつ説明することとなっております。しかしながら、ご指摘のように複数科を受診したり検査の数が増えますと、その分かって予約票が多くなって煩雑になるのも事実です。今回のご指摘をふまえ、次回システム更新時にはご提案のような「今後の予約一覧表」等の発行運用も検討してまいりたいと思います。

Q 地階休憩室「カナダ」は来院した患者さんのみの使用にすべきでは？勤務している者が独占して使えない時がある。あるいは混雑している時は使わないとか。年寄りが使えなくて、若い者が座っている。

A 当院につきましては、築後 30 年以上が経過し、病院機能を維持するために、職員の休憩室を診療上必要な部屋として使用しています。職員の休憩室が無く、職員も地階休憩室「カナダ」を利用しています。混雑時にはできる限り速やかに退出するよう指導していきますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

Q 外来待合のテレビの音が聞えない。チャンネルもかえられない。他の患者が長い間待っているのに、せめてコントローラーを置いてほしい。

A 外来待合のテレビの音量、チャンネルにつきましては、すべての患者さんの要望に応えることが困難なため、病院でコントロールしています。ご理解をお願いします。

患者さんへのお願い

当院での 整形外科初診・再診 の取り扱いについて



かかりつけ医の私が予約をお取りいたします。

● 地域医療連絡室 ●
TEL (06) 6441-5451 (代)
AM 9:00 ~ PM 5:00
(土日祝日を除く)

当院では、**整形外科（リウマチ科・スポーツ医学科を含む）の初診は他医療機関からの紹介患者さん限定**とさせていただきます。一度通院していた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となり、他医療機関からの紹介が必要です。

受診ご希望の際は、先ずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちであれば患者さんからの予約もお取りできますので下記までご連絡ください。

なお、予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承くださいようお願いいたします。**再診も、初診と同様にすべて予約制**です。

診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状なしや予約なしに受診された場合、診察室や診察医師の手配ができませんのでご了承ください。



《重要なお知らせ》**病院敷地内 全面禁煙** 当院は病院敷地内全面禁煙です。

かかりつけ医さん こんにちは

石上クリニック

院長 石上 佳孝

〒530-6126 大阪市北区中之島3-3-23-2611 (中之島ダイビル26F)

TEL 06-6131-4506

FAX 06-6443-1012

ホームページ <http://www.ishigamiclinic.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	○	○	○	○	—
15:00~19:00	○	○	○	○	○	—



アクセス

- 京阪中之島線「渡辺橋」駅下車(地下直結)、徒歩1分
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車(地下直結)、徒歩4分

診療科目

内科/消化器科/産業医

往診

無

休診日

土曜・日曜・祝日

駐車場

無



石上先生(中央)とスタッフの皆さん



当院の歴史は古く、大正3年に祖父・敏雄が堂島船大工町に石上醫院を開院したのが始まりです。以来地域の方々とともに当地で歩んで参りました。

2009年にはビル改築のため当地に移転しました。

当院は、大阪大学医学部消化器内科のネットワークを活かして、幅広い病診連携を行いますとともに、産業医としても多くの企業の社員様の健康管理を行なっております。

内科専門医としての知識・経験が地域医療の一助になれば幸いです。

塚本眼科クリニック

院長 塚本 尚哉

〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-21-1

TEL 06-6461-5888

FAX 06-6461-3318

ホームページ <http://www.tsukamoto-ganka.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	○	○	手術日	○	○	○
16:00~19:00	○	○	—	—	○	—



アクセス

- JR 環状線「野田」駅下車、北へ徒歩5分
- 地下鉄千日前線「玉川」駅下車4番出口、北へ徒歩5分

診療科目

眼科

往診

無

休診日

木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

駐車場

無



塚本先生(前列中央)とスタッフの皆さん



日帰り白内障手術を中心とした医院を2001年12月にJR野田駅、地下鉄玉川駅徒歩5分の地で開院しました。

父が福島区内で眼科医院をしていたのですが、手術室併設が困難なため現所に移転しました。

大阪厚生年金病院は眼科だけでなく他科も親しい先生が多く、日帰り手術困難な症例や眼科のみならず緊急性を要する疾患を随時受け付けていただいておりますので、心強く安心して診療させていただきます。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

林クリニック

院長 林 為仁

〒553-0001 大阪市福島区海老江 7-20-8

TEL 06-6458-6328

FAX 06-6458-2168

ホームページ <http://www.hayashi-cl.co.jp/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	—	○	—



林先生（右から2番目）とスタッフの皆さん



診療科目

内科/小児科/皮膚科/
整形外科

往診

無

休診日

木曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場

無

アクセス

- 阪神本線「野田」駅下車、徒歩 7 分
- 阪神本線「淀川」駅下車、徒歩 5 分
- JR 東西線「海老江」駅下車、徒歩 7 分

当院は約 50 年にわたり福島区海老江で地域に根づいた医療を行っています。地域性が時代と共に移り変わり、ニュー・ファミリーの流入と、そのニーズに合わせるように診療内容を工夫しています。その中で、専門性を無くすことで多くの疾患に対応する、メディカル・コンシエルジュ的存在を目指しています。ファミリー・メディシン・プラクティショナー/家庭医を理想としながら、地域のより高度な医療への道筋のゲートキーパーとしても機能したいと考えています。大阪厚生年金病院とより密な連携をとることで、高度医療施設・コミュニティの二者の仲介人として、福島区の医療の発展に関わって行きたいと思ひます。

吉本診療所

院長 吉本 裕

〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-2-12

TEL 06-6453-0910

FAX 06-6450-1780

ホームページ <http://www.myclinic.ne.jp/yoshimoto/pc/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00~13:00	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	—	○	—

※午前の受付時間は 9:40 から 13:00 まで。
※午後の受付時間は 15:40 から 19:00 まで。



診療科目

内科/小児科

往診

有

休診日

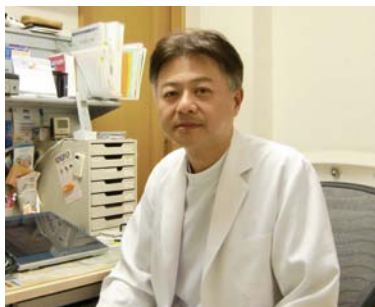
木曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場

無

アクセス

- JR 環状線「福島」駅下車、徒歩 10 分
- 阪急電鉄「中津」駅もしくは「梅田」駅下車、徒歩 15 分



吉本先生



当診療所は 1978 年北区大淀中で父親が開設。1998 年に私が継承し、2005 年に現在地に移転しました。開設以来 30 数年間、在宅医療を初めとする地域医療に取り組み、地域にとけ込める「かかりつけ医」を目指してまいりました。病診連携では大阪厚生年金病院には大変お世話になっており、心強く思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

各種教室

マタニティクラス

問 申 大阪厚生年金病院（産婦人科病棟）
☎ 06-6441-5451（代）

- 開催日／毎月 第1、2、3水曜日、第4金曜日
- 時 間／9:30～11:30、13:30～15:30
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／1,000円（3回分）
- 予約制

腎臓病教室

問 大阪厚生年金病院血液浄化センター
☎ 06-6441-5451（内線2667）

- 時 間／13:30～14:30
 - 場 所／当院2階 第1会議室
 - 費 用／無料
 - 方 法／事前申込不要、直接お越しください。
- ※4月と8月は休講：開催なしです。 ※内容に若干変更があるかもしれません。

開催日	テーマ	対 象	担 当
5月23日（木）	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	栄養部
6月27日（木）	腎機能が低下しているといわれたら… 慢性腎不全との付き合い方	慢性腎不全の患者さん （Cr2mg/dl以上）	医師
7月25日（木）	腎臓病と福祉制度（社会保障制度）	保存期、透析導入患者さん	MSW
9月26日（木）	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	栄養部

レッツ！糖尿病教室

問 大阪厚生年金病院内科外来
☎ 06-6441-5451（内線2274）

- 時 間／14:00～16:00（受付は13:45から）
 - 場 所／当院2階 第1会議室
 - 費 用／無 料
 - 方 法／事前申込不要、直接お越しください。
- ※1月と8月は休講

開催日	テーマ	担 当
5月2日（木）	糖尿病治療の3本柱 どんな薬があるか知ってますか？ 食事カードで学ぶ食事療法	医師 薬剤師 管理栄養士
6月6日（木）	なぜ、運動が必要なのか？ 運動療法の基本、ウォーキング	医師 運動指導員
7月4日（木）	糖尿病の眼の合併症 インスリンとインクレチンって似てるの？ 口からアンチエイジング	眼科医師 薬剤師 歯科衛生士
9月5日（木）	糖尿病腎症 腎症進展を予防しよう 普段の注意と食事の工夫	医師 看護師 管理栄養士
10月3日（木）	糖尿病における皮膚疾患 フットケアをやってみよう！	皮膚科医師 看護師

禁煙教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線2274）

- 開催日／毎月第1、3水曜日（4月の第3水曜日は休講）
- 時 間／13:00～14:00
- 場 所／看護学校1階 会議室
- ※右記アクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申込不要、直接お越しください。



※敷地内新病院建替工事のため、車両及び歩行者の出入口が変更されています。

公開講座

どなたでも
参加できます

消化器病懇話会

問 大阪厚生年金病院内科外来
☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 日 程／各開催日、テーマなどについては確定次第、院内に掲示いたします。
※6月以降に開催予定です。
- 時 間／14:00～16:00
- 費 用／無 料
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 方 法／事前申込不要、直接お越しください。

院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 大阪厚生年金病院（地域医療連絡室）
☎ 06-6441-5463

名 称	日 時		場 所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日	17:30～19:00	2階 第2会議室
手の外科診療班症例検討会	第1金曜日	19:00～21:00	2階 第1会議室
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日	17:00～18:30	4階 カンファレンス室
婦人科腫瘍合同症例検討会	第4木曜日	17:00～18:00	2階 第2会議室
臨床病理検討会（CPC）	毎月最終水曜日	17:30～18:30	看護学校視聴覚室※

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。
恐縮ですが、開催直前までの1週間以内に地域医療連絡室（TEL 06-6441-5463）にご確認ください。
※看護学校は、左記アクセス図をご参照ください。

公開講演会

問 大阪厚生年金病院（看護部：田中）
☎ 06-6441-5451（代）

- 場 所／看護学校視聴覚室 ※看護学校は、左記アクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申込不要、直接お越しください。
- 対 象／看護師、その他医療従事者

※今後の開催予定は確定次第、当院ホームページに掲載します。（<http://www.okn.gr.jp/>）

新人看護師コアレクチャー（前期の予定）

- フィジカル アセスメント ● 心臓の解剖生理と心電図 ● 麻酔 ● 血液透析
- 糖尿病と血糖コントロール ● 水・電解質バランスと血液ガスデータの見方
- 4、5月に計8回（時間はホームページに記載します）
- 場 所／看護学校視聴覚室 ※看護学校は、左記アクセス図をご参照ください。

新人看護職員研修 受講者募集

研修参加を希望される方は当院ホームページ「新人看護職員研修プログラム」をご覧ください。

外来診療 受付時間

8:30～11:30 (土・日・祝日を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてもらってください。整形外科は紹介状と、予約なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00～21:00 平日(月～金)

10:00～21:00 土・日・祝日

診療科等一覧

- 救急科/プライマリケア
教育研修センター
- 内科
- 神経精神科
- 神経内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ科
- スポーツ医学センター
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科口腔外科
- 病理科
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来
- 集中治療部

※各科の専門など詳細は <http://www.okn.gr.jp/> でご覧になります。

※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来にお願いします。

リウマチ科

問 整形外科外来
TEL (06) 6441-5451 (内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月曜日)、再診(月・火・木・金曜日)

集中治療部 (ICU, CCU)

大手術後、院内重症患者さんや、心筋梗塞などの心疾患の患者さんを集中的に治療する部門です。
救急科と連携して脳・心疾患などの救急患者さんを受け入れ、治療しています。

救急科

問 TEL (06) 6441-5451 (代)

脳・心血管手術を含め、広く救急患者さんを受け付け、24時間手術可能です。
小児の急患も受け付けます。

内視鏡センター

問 TEL (06) 6441-5451 (内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX (06) 6441-0512 **かかりつけ医の先生専用**

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域医療連絡室 TEL (06) 6441-5451 (内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

療養福祉相談室 TEL (06) 6441-5451 (内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅療養を支援するため、地域医療機関や訪問看護ステーション、ケアマネージャー等と連携を取り合っています。自宅退院が困難な場合は新たな療養先の紹介も行います。また、医療費の相談や福祉制度のご案内も行っています。

スポーツ医学センター **問 (06) 6441-5451 (内線3101)**

E-mail: spocen2005@okn.gr.jp (随時受付可)

●月・火・金・土 9:00～17:00 ●水・木 9:00～20:30

健康増進や病気予防を目的とした一人一人に適した運動を、個別に指導いたします。
安全で効果的な運動を、楽しみながら継続できるように、工夫を凝らしています。

申 完全予約制。センター受付にてあらかじめ、ご予約をおとりください。

人間ドック・脳ドック **問 ドック相談室 TEL (06) 6441-5451 (代)**

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。

申 医事課 TEL (06) 6441-5451 (内線2144)

問 は問い合わせ **申** は申し込み **予** は予約先を表しています



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAX お申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域医療連絡室(診察予約) (受付時間 8:30～19:30)

FAX (06) 6441-0512 TEL (06) 6441-5463 (直通)

予約センター(検査予約) (受付時間 8:30～17:00)

FAX (06) 6459-4599 TEL (06) 6441-5451 (内線2153)

NICU(新生児集中治療室) 問 NICU当直医

TEL (06) 6441-5451 (代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院にも対応し、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム

かかりつけ医の先生専用

地域診療所・助産所のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来 問 医事課 TEL (06) 6441-5451 (内線2161)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。

(診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)

(診療科) 内科、産婦人科、小児科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診

問 乳腺・内分泌外科外来
TEL (06) 6441-5451 (内線2271)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、

毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)

女性がん検診 問 産婦人科外来 TEL (06) 6441-5451 (内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週月曜日 午後3:30～

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)



交通のご案内

- JR東西線
「新福島駅」下車(出口③)、徒歩約5分
- 大阪環状線
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 阪神電車
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 京阪中之島線
「中之島駅」下車(出口①)、徒歩約5分
- 地下鉄千日前線
「玉川駅」下車、徒歩約10分
- 市バス
大阪駅前55→「堂島大橋北詰」下車すぐ
大阪駅前56→「福島西通」下車、徒歩5分
- タクシー
「大阪駅」より約10分

※敷地内新病院建替工事のため、出入口が変更されています。詳細は、本誌18頁をご覧ください。

大阪府「男・女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)
／「つがい子育て支援大賞受賞」／女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院

大阪厚生年金病院 信頼に応える医療

〒553-0003 大阪市福島区福島 4-2-78
TEL (06) 6441-5451 (代表) FAX (06) 6445-8900
<http://www.okn.gr.jp/> E-mail: hs_oosaka@kjp.or.jp

この広報誌に対するご意見・ご要望は郵送かEメールで広報誌委員会宛まで